

# 補正予算で新型コロナウイルス感染症緊急対策

中国から始まった新型コロナウイルスについては、市民の生命に関する危険のほかに観光産業や飲食業をはじめとした京都経済に多くの支障をもたらしてきております。京都市会では補正予算を可決し、以下の取組が進められます。

- 新型コロナウイルス感染症に対する相談体制の強化等(2,000万円)
- 融資制度預託金(新型コロナウイルス対応緊急資金)(10億円)
- 新型コロナウイルス感染症に伴う中小企業経営支援緊急対策事業(5,500万円)
- 観光事業者に対する緊急助成制度の創設(4,500万円)
- 以上のほか、新型コロナウイルス感染拡大防止のために、イベント等中止した場合には、京都市施設の使用料の返還等を行っております。

詳しくはこちら

**京都市情報館** 検索



新庁舎整備にともない分庁舎4階に仮移設中の議場

自由民主党京都市会議員団  
**市会報告**  
Vol.20

## 令和2年度予算成立！ 未来への投資と将来世代に責任を持った財政運営を求め

門川市長4期目初年度となる令和2年度については、基金の取崩しや行政改革推進債、調整債の発行等により193億円の特別の財源対策を行ったうえでの編成となり、厳しい見通しの予算となりました。私たち、自民党京都市会議員団では、この予算に対して市民の皆様の生活を維持し、将来への投資を行うことは認める一方で、財政状況を鑑み執行段階における各事業の更なる見直し、新規事業の立上げに伴う既存事業の廃止等を行うことを求めました。また、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)への対策については、感染拡大の終息に向けた取組や市民や事業者の負担軽減を行うように求めました。(詳細は上記)

厳しい予算編成となりましたが、「あれもするこれもするといった予算」でも「削減一辺倒の予算」でも、現役世代・将来世代に対して責任をもった予算とはなりません。我々自民党市会議員団では、これからもより多くの市民の皆様の意見を伺いながら、バランスの取れた市政運営を行うよう市長に対して提言してまいります。

## 令和2年度 京都市予算

### 全会計の予算規模

一般会計	7,839億 6,000万円
特別会計	6,280億 5,700万円
公営企業会計	2,724億 6,800万円
<b>全会計合計</b>	<b>1兆6,844億8,500万円</b>

### 特別会計の予算規模

国民健康保険事業	1,408億 7,100万円
介護保険事業	1,488億 0,800万円
後期高齢者医療	226億 2,800万円
市公債	2,979億 8,900万円
その他	177億 6,100万円
<b>合計</b>	<b>6,280億5,700万円</b>

### 公営企業会計の予算規模

水道事業	587億 9,900万円
公共下水道事業	1,077億 3,400万円
自動車運送事業	286億 5,800万円
高速鉄道事業	772億 7,700万円
<b>合計</b>	<b>2,724億6,800万円</b>

※百万円未満を端数処理しているため、合計の一致しない箇所があります。

## 予算特別委員会において以下の質問を致しました(一部抜粋)

### 第1分科会

- 厳しい財政状況にもかかわらず、各局に必要な事業かどうかを精査するように伝えるだけでは対応が甘すぎるとの指摘
- 本市で率先して取り組んだ使い捨てプラスチック代替品への事例などを企業等へ発信し市民や事業者の行動につなげる考え
- 高齢者運転に関し、周辺部の生活実態を踏まえ、本市全体の問題として全庁挙げて対策に取り組む必要性
- 厳しい財政状況に伴い次期基本計画で掲げる施策や事業等が縮小しないよう市政広報で取組を強化し予算を確保する必要性
- 救急安心センターの開設時期の見込み及び小児救急医療相談(＃8000)の利用者の状況を踏まえ、広く周知する必要性と体制や職員の配置の考え

### 第2分科会

- ハード・ソフト両面が一体となった駅等のバリアフリー化の取組の必要性と駅ホームからの転落防止に向けた整備状況
- 浸水防除事業の要でもある水防団員の加入促進に向けたソフト面の取組の強化と老朽化している水防団倉庫の改善
- 新型コロナウイルス感染症対策としてマスクや消毒液などの必要な物資が必要な方に届くよう取り組む必要性
- 子どもにとっての最善の利益を見極めて児童養護施設または里親による養育を検討する必要性と施設等の受入体制の強化の詳細
- 教育予算を十分に活用し現場の実態をしっかりと把握したうえで、校務支援員や研修サポーターの配置のより一層の推進

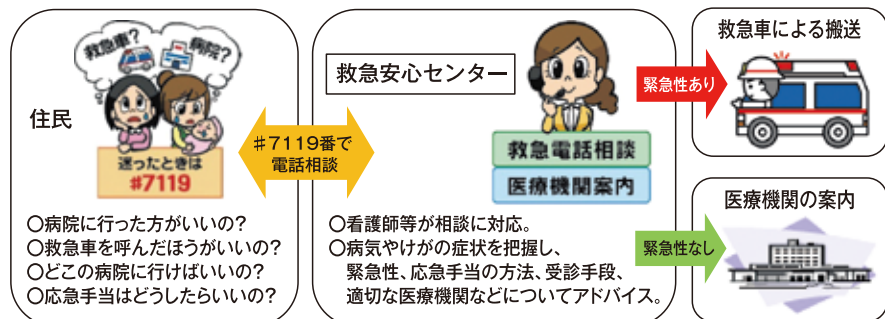
### 第3分科会

- 小水力発電については持続可能な取組にするためにも地産地消とし、コスト意識を持ち京都市全体で推進する必要性
- 北陸新幹線環境影響評価方法書説明会での雨水幹線整備を例に地下水への影響はないとの説明に対する見解
- 伏見水環境保全センター拡張用地の売却に向けて他局と連携し周辺環境を早急に整備産業用地の創出に取り組む必要性
- スタートアップ・エコシステムに対する市長の思いと目指す姿を市民に示す必要性
- 市バスの均一運賃区間の拡大に係るこれまでの経過と平成29年3月の均一運賃区間拡大以降の進展及び課題

### 救急安心センター事業(＃7119)について

令和2年  
10月1日  
開設予定

住民が急な病気やけがで救急車を呼んだほうがいいのか、今すぐ病院に行ったほうがいいのかなど迷った際に看護師等の専門家から電話でアドバイスを受けられる救急の電話相談窓口



訓練中の水防団



小水力発電設備

<b>左京区</b> さくらい泰広 豊田 恵美	<b>中京区</b> 津田 大三 加藤 昌洋	<b>東山区</b> 平山たかお	<b>山科区</b> 富 きくお 吉井あきら	<b>下京区</b> 下村あきら	<b>南区</b> 椋田 隆知 しまもと京司
<b>右京区</b> 田中たかのり 森田 守	<b>西京区</b> 井上よしひろ 田中 明秀	<b>伏見区</b> 西村 義直 繁 隆夫	<b>伏見区</b> 橋村 芳和	<b>北区</b> みちはた弘之 山本 恵一	<b>上京区</b> 中村三之助 寺田 一博

私たち自民党市会議員団に皆さんのご意見やご要望をお寄せください。

**自民党**  
京都市会議員団



TEL 075-222-3718 FAX 075-257-3091

〒604-8571 京都市中京区河原町御池上ル

http://jimin3.nifty.com Eメール jimin3@nifty.com